

j.air をご使用いただくにあたって

■ j.airとは？ 他社製品との違いは？

j.airは独自技術により、多量のマイナスイオンと低濃度のオゾンを生ら発生させることで空気を蘇らせ室内環境を改善していきます。常に発生されている多量のマイナスイオンと低濃度のオゾンが時間と共に室内全体に広がることで、フィルターに吸い込むタイプの製品を上回る除菌、消臭、集塵効果が期待できます。

■ j.airはどんな場所で使われていますか？

除菌、消臭が必要とされる場所、一般家庭はもちろん、病院、介護施設、幼稚園、ホテル、飲食店、オフィス等様々な場所でご利用いただいております。

さらに、集塵効果も高いことから、花粉症やハウスダストなどのアレルギーでお悩みの方にも好評をいただいております。

■ j.airを設置するにあたって理想の場所はありますか？

1.8m～2mほどの高さにご設置いただくことをお勧めいたします。

マイナスイオンと低濃度のオゾンが空間全体に広がりやすく、最も効果を発揮する場所です。

※小さなお子様の手が届く場所、お風呂などの水場、直射日光のあたる場所は避けてご使用ください。

■ フィルター使用製品との大きな違いは？

フィルター使用製品は、フィルター交換の手間と費用がかかりますが、j.airは、少しばかりの掃除の手間(ご使用の環境にもよりますが、1～2週間程度に一回3～5分程度の掃除)で済むので、フィルター交換の為の費用が全くかかりません。

そして、フィルターがないことから、乾燥知らずでかつ除菌機能の面からみても非常に衛生的な機能となっています。

さらに、ファンを用いてないことから、動作音の発生がなくとても静かです。

■ ファンもフィルターも使っていないそうですが、どうして風が発生するのですか？

j.air特有の微風は、無音放電(バリバリ音がしない放電)で空気の物理的移動が発生する事により起こります。

■ 低濃度のオゾンが出ているとありますが、オゾンが多く浴びると体に悪影響はありませんか？ 又、各々の適正量はどの位なら許容範囲ですか？

j.airのオゾン濃度は0.03ppm以下と低濃度で、これはACCGI(米国政府関係産業生産者会議)及び日本の産業衛生学会許容濃度委員会の許容濃度、労働環境基準値である0.1ppmを下回っています。オゾンは通常、山や海には0.05ppm程度存在しています。オゾンのおかげで、山や海では自然で爽やかな空気を感じることが出来ます。“適度なオゾン(O₃)”は人間に快適な環境を提供します。

■ オゾンについてもっと詳しく教えてください。

オゾン(O₃)という言葉聞いたことはありますか？例えば、有害な紫外線から生物を守る「オゾン層」なら、ご存知の方も多いでしょう。オゾンは大気中に自然に存在し、大気を自浄する働き(脱臭・除菌)をしています。日差しの強い海岸などでは0.03～0.06ppm、森林では0.05ppmの濃度が観測されています。オゾンは基本的に目で確認できませんが、臭いとして確認することができます。森林などの爽やかな空気には、オゾンが含まれているのです。

■ オゾンは残留毒性がありません。

オゾンは酸素(O₂)と酸素原子(O)によって構成されています。オゾン分子(O₃)は、きわめて反応性の高い物質であり、時間とともに安定した酸素(O₂)に戻ろうとする性質をもっており、反応後は残留物を出さない、きわめて安全な物質です。

■ オゾンの除菌、脱臭について

オゾンの強い酸化力は、除菌や脱臭において、その威力を発揮します。細菌や悪臭物質の成分の多くは、酸素原子と非常に反応が速いので、オゾンによる除菌・脱臭はとても効果的なのです。芳香剤のように、悪臭を一時的に閉じ込めるのではなく、悪臭分子を酸化分解するので、臭いが戻ることはありません。もちろん、二次公害に繋がる有害な物質を出す心配も一切ありません。オゾンは、強力な除菌・脱臭力を持ちながら、環境に限りなく優しい物質といえるでしょう。

オゾンが人体に与える影響度と生活・労働環境における基準値

ppm	人体への影響度	
0.01～0.02	敏感な人がオゾン臭を感じる	安全とされる濃度
0.03	多少のオゾン臭を感じる(やがて慣れる)	
	< j.airのオゾン濃度 >	
0.05	室内での許容濃度平均値(日本空気清浄協会)	
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度(環境省)	
0.1	明らかなオゾン臭を感じる	状況によりオゾンの影響を受ける濃度
	室内での許容濃度最大値(日本空気清浄協会)	
	労働環境における許容濃度(日本産業衛生学会)	
0.2～0.5	3～6時間の曝露で視覚の低下が認められる	明らかに人体への有害な作用を及ぼす濃度
0.5	上気道に明らかな刺激を感じる	
1.0～2.0	2時間の曝露で頭痛、胸痛など	

オゾン臭の感じ方は人により千差万別です。j.airの稼働時間もご使用される方の感じ方やお部屋の広さに応じて快適に感じられるサイクルでご使用ください。
※もっとも「除菌・消臭・集塵」の効果が高いのは常に稼働させ続けている状態です。